

2023年6月29日

株式会社アイキャスト 第34回番組審議委員会 議事録

■日時： 2023年6月21日(水) 11:00~12:00

■場所： オンライン会議で実施

■出席者： 番組審議委員 板東 浩二 様 (委員長)

植田 実 様

トム ペリー 様

中尾 信一 様

アイキャスト 永田 勝美 (代表取締役社長)

宮里 系一郎 (取締役)

荒木 孝広 (取締役経営企画部長)

上島 史朗 (メディア戦略部長)

高橋 佑平 (メディア戦略部 編成担当部長)

伊澤 諒 (経営企画部 事業戦略担当課長)

■議事内容

1. 番組審議

(1) 『俳句先輩』

- ① 全く俳句に興味がなかった自分が観ても勉強になり非常に面白かった。楽しく制作したのが伝わる番組だった。特に脚本は素晴らしく、硬い内容だが、優れた脚本に出演者の素晴らしい演技の相乗効果で、俳句に興味がない方が観ても楽しく勉強できる。きっと幅広い年代にプロモーションできると思う。

- ② 宝塚と俳句の組み合わせはうまくターゲットされていて、そこには一定のファン層がいるだろうというイメージが付きやすい番組だったと思う。調べたところ、ネットで差し入れなどができるようなファン参加型の施策も併せていて、とても面白いと思った。更に一步進んで宝塚ファンが詠んだ俳句を番組内で取り上げることもできたら良いと思うが、構成などの難しさがでてくるかとも思うので、また後に続くようであればぜひ考えていただきたい。
季語についても、春の季語でポートレース、初夏の季語で苺ミルク、冬の季語でラグビーという季語があり、とても興味深く惹かれたので、自分と同じようにいろいろな方々が俳句に触れる機会が増えるとよいと思った。

- ③ 制作側に番組制作にあたりキャストの選定理由をお聞きしたい。
⇒ 紅ゆずるさんは宝塚歌劇退団後初の主演で非常に話題性高かったことと、紅ゆずるさんの趣味が俳句で、宝塚音楽学校の入学試験で俳句を披露した逸話があり、そのようなことにより主役に抜擢をしている。また、日テレプラスとひかり TV 共同で制作する中で、ひかり TV がこれまで培ってきた若い世代の特にアイドル系の顧客に向けて、若いフレッシュなメンバーを選定させていただいた。
⇒ 確かに今回フォロワー数 140 万人越えの三原さんが、SNS でいろいろ拡散し、プロモーションしてくれるということは非常に効果的だったと思う。

- ④ 日テレプラスとひかり TV で新しい取り組みの制作をしたが、実際に良かった点、今後の課題があれば教えていただきたい。
⇒ 今回は1つのストーリーを紅ゆずるさんがメインのものを日テレプラスで、若手俳優のシーンが多めのものをひかり TV で流すといった取り組みをした。紅さんについては以前日本テレ NEWS24 に出演していたため親和性が高く、若手の俳優に関してはひかり TV に親和性が高いところを捉えて連携した。ストーリーとしては相互に見ないとわからないものではなく、2つを観たらより楽しめるという点を狙いにして制作したため、楽しめたのではないかと思う。

(2) 『浅見光彦と行くロケ地巡礼ミステリーツアー』

- ① 浅見光彦のことは知らなかったが、2回とも楽しく観た。ドラマ本編はしっかり作ってあり、今回のロケ地巡礼はドラマとのつながりに信憑性があるため、それをもとに旅関係のプロモーションは可能と思った。
- ② ドラマに厚みがでるような施策だったと思う。番組を振り返り、地方創生、地方活性化などというテーマが裏テーマとしてあるのかと思ったが、最後の場面で辰巳琢朗さんが必ず何かを召し上がっているので、グルメ番組のような要素も含まれているのかなどいろいろ考えながら視聴した。
- ③ 観て思ったことは、やはり視聴者はその場所に行き、辰巳琢朗さんたちと一緒に食事をしたいというところにうまくついていると思った。できるならば、若い世代でアニメの聖地巡礼が流行っているように、旅行会社と組んで聖地巡礼バスツアーを開催したりするのはいかがか。お客さまを呼ぶことによりその地が活気づき、結果ここはひかり TV が作った土地だと認識され裾野が広がると思う。ぜひ考えていただきたい。
- ④ 今回はひかり TV と TBS チャンネルの共同制作で、企画もいろいろ議論されたと思う。その意味で、例えば大阪の紀行ものを作りたいのであれば、大阪の準キー局と制作するなど、共同制作のやり方を考えながら地方活性化を検討していただければと思う。
- ⑤ TBS チャンネルとひかり TV のシナジー効果はどうであったか。
⇒ ひかり TV で本ミステリーツアーを放送し、その後に過去の2時間ドラマを流した。それとは別に TBS チャンネルでは浅見光彦の膨大なシリーズを集中的に放送したというのが今回の取り組みになる。ひかり TV ではミステリーツアーでも標準よりも多い視聴を取りつつ、更にその後に編成した過去のドラマについてはそれを上回る視聴を獲得した。TBS チャンネルにおいても好評で、非常にお客様にも満足頂ける取り組みだったと思う。